



RIテーマ ROTARY : MAKING A DIFERENCE

ロータリー：変化をもたらす

クラブテーマ 『 それでこそロータリー！ 』

2017-2018

第7回例会

# 会報 No. 1005 豊橋東ロータリークラブ

事務局：豊橋市花田町石塚 42 豊橋商工会議所内 TEL 0532-56-8566 FAX 0532-39-7520

会長：中嶋秀樹 副会長：伴 和信 幹事：柳瀬秀昭 会報・雑誌委員長：金子和久

平成 29 年 8 月 23 日(水) 12:30~13:30

例会場：ホテルアークリッシュ豊橋4F ザ・テラスルーム 担当：職業奉仕

ロータリーソング「それでこそロータリー」/「四つのテスト」 唱和：柴田 憲一 さん

ゲスト 国際ロータリー第 2760 地区ガバナーエレクト 村井 總一郎 氏

出席報告	会員総数	計算会員	出席免除者数	欠席	出席率	8月2日修正出席率	ビジター
	43名	42名	2名	13名	69.05%	78.57%	0名

## 会長挨拶 中嶋 秀樹 会長

最近、1業種1人が1業種5人または1割までとなり、昨年の規定審議会では職業分類がクラブの裁量に委ねられました。ロータリーの軸が職業奉仕から社会奉仕に移りつつあります。昔ながらの価値観でロータリーと関わる事が難しくなってきたと感じています。今日は、大きなご示唆が戴けるものと期待しております。

## 本日のプログラム

「何が起きてるの？職業奉仕に」

国際ロータリー第 2760 地区 ガバナーエレクト 村井 總一郎 氏

職業奉仕は職業を通じて奉仕するという事で、他の4大奉仕とは違うというのが日本の古来の考え方です。職業奉仕を木に例え、幹にが職業奉仕、根っこがクラブ奉仕、花が咲いたり実がなったりする部分が社会奉仕であり国際奉仕である。職業奉仕の理念を取得することはクラブの例会に出る事で、職業奉仕の第一歩は職業の違う人たちと色々とアイデアの交換をすることからスタートします。職業奉仕は、幹がしっかりとすると枝葉が茂って花が咲き、果実が生る。傍から見ると花の部分のみで、ロータリー活動は良いことをしていると見えます。



ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。奉仕の理念とは何か。1931年に奉仕の理念は4つの項目から成り立っているといわれました。1番目は超我の奉仕、2番目は最もよく奉仕するもの最も多く報われる、3番目は他人への思いやり、4番目は人からしてもらいたいことを何でも人にしてあげなさいという事。相手の為を思って相手につくすことが奉仕の理念と言えます。村井流に話すとあなたの喜び私の喜び、あなたの幸せ私の幸せとなります。

1905年にポール・ハリスが友人3人と社交クラブとして仲間を増やし、その後、シェルドンの販売精神、互惠取引を取り入れ、ロータリーは発展しました。ロータリーの原点をどこと捉えるのか。社交クラブか、シェルドン入会後の奉仕を始めたところか、社会奉仕を分けたところか、オステンド大会にて4大奉仕が出来たところか。今、世界は4大奉仕が出来たところに戻りましょうと言っています。

1920年に東京RC、1922年に大阪RCが設立されましたが、ロータリーらしい活動はしていませんでした。それを変えたのが、1923年の関東大震災です。25,000ドルのお金が大坂RCを通じて東京RCに渡されたことを機会に、ロータリー活動が本格化しました。日本のロータリーはシェルドンの奉仕論、つまり、職業奉仕の理念を中心に広がりましたが、世界は4大奉仕を中心に広がりました。ここにきてグローバルスタンダードと日本が違うことに目が向けられています。ポール・ハリスは奉仕に上も下もないと言っています。職業奉仕を中心に発展してきたことが、日本のロータリーの特色、特徴として日本から世界へ発信していくことが必要な時期になっているのではと思います。

## 3分間スピーチ

中村 成人 さん

三河市民オペラのその後をお話させていただきます。有名な音楽評論家の加藤浩子さんをはじめ、音楽の友、ハンナ、しんぶん赤旗などの媒体で好評を頂きました。地域の制作委員会が中心となり、歌手、演出家、指揮者を集め、チケットの完売を鉄則で取り組んでいる、その辺りが音楽評論家の方々に高く評価されています。



原稿：伊藤 篤哉 さん／写真：角谷 歩 さん